

観光学研究科博士課程担当専任教員（兼担）に関する学内公募要領

1 趣 旨

観光学研究科博士課程の設置については、平成26年4月開設を目標に、現在、文部科学省との事前協議中ですが、今後の設置計画書の作成や計画どおり設置された場合を想定して、早急に担当教員を確定させる必要がある状況です。（設置の趣旨等については別添参照）このため、観光学部以外の学部にも所属する専任教員の中から、同博士課程を兼担していただける専任教員を公募するものです。

ただし、正式な決定は文部科学省大学設置・学校法人審議会（以下、「設置審」とする。）により設置が認められること、かつ予定者が同審議会での教員資格審査に合格することが条件となります。

2 公募対象 観光学部以外に属する本学の教授

3 応募期間 平成25年4月19日（金）～5月1日（水）

4 応募方法

希望する専任教員は、別紙の応募調書（別添の教員個人調書、研究業績書を含む）に必要事項を記入のうえ、人事委員会（事務担当：総務課人事係）あて提出する。

なお、応募の状況及び応募者の氏名等の個人情報については公開しないが、6項に定めた学内審査を通過した教員については、その後設置審への申請以前に所属部局長の同意を得ることを要件とする。

5 応募資格

本学の教授であり、博士号に加えて単独執筆の学術図書を有するか、または単独執筆の学術図書を複数有する者。

6 選考の観点と方法

（選考の観点）

本学の博士課程設置構想（別添参照）に適合し、設置審の審査に際して「○合」資格の認定が見込まれること

（選考の方法）

- ① 第一次選考は、役員会のもとに設置される「観光学研究科博士課程担当専任教員選考委員会」が、研究者データベースにおける応募者のデータ等を利用して行う。
- ② 「観光学研究科博士課程担当専任教員選考委員会」は人事委員会に対し、第一次選考通過者の推薦書を提出する。
- ③ 最終選考は、人事委員会が「観光学研究科博士課程担当専任教員選考委員会」の推薦した者と面談を行った後、審査のうえ決定する。ただし、その後の設置審における教員資格審査に合格することが必要。

7 発令等その他

- ① 観光学研究科博士課程が計画どおり設置された場合に限り、平成26年4月1日付で兼担発令する。
- ② 博士課程を担当する教員には、国立大学法人和歌山大学教職員給与規程第13条に基づき、俸給の調整額が支給されることとなっている。

観光学研究科博士課程設置の趣旨及び概要より抜粋（担当教員公募用）

1 設置の趣旨

日本経済の空洞化が叫ばれる今日、観光分野における社会経済的発展が日本社会の帰趨を作用する要因となっている。しかし、この間、人材養成及び研究の面でこれを担うべき高等教育研究機関の発展は著しく立ち後れ、「観光立国」を担うべき人材養成は大きな課題を抱えている。

こうした状況下、平成20年に観光を教育・研究の対象とする、国立大学法人としては全国唯一の「観光学部」が和歌山大学に設置され、同23年には「観光学研究科」修士課程が開設された。この基盤と成果の上に、さらに国公私の各種観光系学部・学科等間の連携を促進し、わが国における観光学の確立と観光教育研究の世界水準への高度化・国際化を速やかに達成することを通じ、観光立国のリーダーとして活躍できる人材の養成を目指して、観光学研究科博士課程を設置する。

2 設置の概要（平成26年4月設置予定）

① 専攻の名称：観光学専攻 英訳：Graduate School of Tourism

② 学位の名称：博士（観光学） 英訳：Doctor of Tourism(Ph.D.)

③ 授業科目一覧

観光学研究方法論演習（1年次前期）

特別研究（1～3年次）

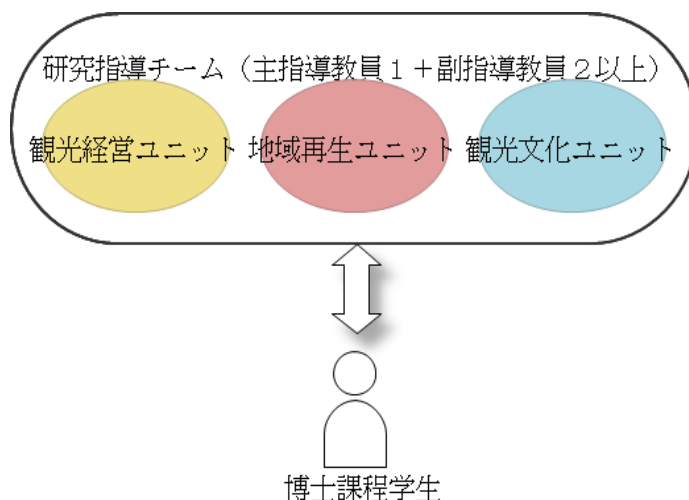
④ 授業科目の概要

「観光学研究方法論演習」

観光学研究科博士課程全担当教員によるオムニバス授業。各教員が、①研究活動を行ってきたプロセス、②専門領域の特質、③観光学と専門領域の関係について概説した上で、学生が自らのテーマに従って研究を進めていく方法と関連させつつ、観光学研究の方法論について考察する。3回分については、全教員が一堂に会し、学生の研究活動に関する発表をもとにディスカッションを行う。

「特別研究」

各教員の専門性をベースに学生の研究テーマに即した指導チームを構成し、専門的かつ学際的な視点から研究を進展させるための研究指導を行う。



観光学研究科博士課程担当専任教員（兼担）応募調書

人事委員会委員長（和歌山大学長）

山 本 健 慈 殿

このたびの観光学研究科博士課程の設置にあたり、その担当教員の公募
に応募します。

平成25年 月 日

所属学部 _____

職 名 教 授 _____

氏 名 _____ 印

【審査後の部局長の同意書書式】

同 意 書

人事委員会委員長（和歌山大学長）

山 本 健 慈 殿

このたびの観光学研究科博士課程の担当教員の公募にあたり、本学部
教授 の兼担について同意します。

平成25年 月 日

職 名 _____ 学部長 _____

氏 名 _____ 印